

びわ南小学校からの報告

活動団体名： びわ南小学校 4年生

活動人数： 26人（教員2名）

取組時間： 総合の時間

調査内容 1回目：6月16日（金） 姉川

6月16日に姉川の調査をした。この日は親子活動として保護者の方と一緒に川の生き物調べをした。元びわ南小学校校長の八木先生に講師を依頼し、調査の前に水生生物を調査する目的や、生き物を上手につかまえるための網やざるの使い方を教えていただいた。実際に川に入ると、思っていたよりも水が冷たく、戸惑う姿も見られたが、次第に上手につかまえられるようになった。網やざるでつかまえた水生生物をバケツに入れ、観察することができた。

また、つかまえた水生生物を生き物集計シートと照らし合わせながら分類した。八木先生に見分けるポイントを教えていただき、できるだけ自分たちの力で分類することができた。



調査員の感想

- 毎日見ている川だけれど、こんなに水生生物がいると知らなかったなので、びっくりした。
- 初めは水生生物が怖くて触れなかったけど、活動をしていくうちに触れるようになった。
- 姉川は、きれいな水だと分かり、これからもきれいな川を守っていきたいと思った。

捕まえた生き物たち

【難波橋下流】

ナガレトビケラ、ヤマトトビケラ、ヒラタカゲロウ、ヘビトンボ、サワガニ、カワニナ、ユスリカ、ヒル、ヤゴ、ハブロンボ、カワムツ、ヨシノボリ、ドンコ、カワムツ（幼虫）、カワヨシノボリ、アユ、ヨシ

調査のまとめ

- 難波橋下流のあたりはトビケラやガガンボなどが多く見られ、きれいな川だということが分かった。
- 比較的きれいな川に見られる水生生物が多く見られ、このきれいな姉川をこれからも守り続けていかなければならないという思いを、子どもたちがもつことができた。
- 初めて見る水生生物もいて、どの種類の水生生物も姉川の水質を守るためになくってはならないものだと学ぶことができた。



活動の様子



【調査開始】



【調査中】



【水の調査をしている様子】

【観察】



【用紙にまとめている】

【講師の先生に教えていただいている様子】



【全体まとめ】



【見つけた水生生物】

